

計 算 書 類

(2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 貸借対照表
2. 損益計算書
3. 株主資本等変動計算書
4. 個別注記表

株式会社 東京金融取引所

2019年度貸借対照表

(2020年3月31日)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	18,065,539	I 流動負債	1,384,018
現金及び預金	6,832,394	営業未払金	1,027,590
営業未収入金	1,580,830	未払金	170,685
有価証券	9,600,000	未払法人税等	34,558
未収入金	12,217	未払消費税等	97,260
前払費用	39,815	預り金	15,463
その他	281	賞与引当金	38,461
II 固定資産	543,030,935	II 固定負債	540,097,862
1 有形固定資産	492,669	役員退職慰労引当金	108,530
器具及び備品	492,669	退職給付引当金	493,298
2 無形固定資産	2,912,448	取引参加者預り金	539,496,034
ソフトウェア	2,911,206	預り取引証拠金	516,854,691
その他	1,242	預り信認金	418,000
3 投資その他の資産	129,782	預り清算預託金	22,223,343
差入保証金	50,479		
長期前払費用	79,303	負債合計	541,481,880
4 取引参加者預り資産	539,496,034	(純資産の部)	
取引証拠金特定資産	516,854,691	株主資本	19,614,593
信認金特定資産	418,000	I 資本金	5,844,650
清算預託金特定資産	22,223,343	II 資本剰余金	6,045,950
		資本準備金	6,045,950
		III 利益剰余金	7,723,993
		その他利益剰余金	7,723,993
		金利先物等違約損失積立金	800,000
		証拠金取引違約損失積立金	1,800,000
		繰越利益剰余金	5,123,993
		純資産合計	19,614,593
資産合計	561,096,474	負債及び純資産合計	561,096,474

(記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。)

2019年度損益計算書
(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
営 業 収 益	6,624,322
基本手数料	134,700
定率手数料	6,007,761
システム設備関係収入	162,450
その他の市場利用手数料	27,079
資格取得料等	12,000
情報提供料	251,224
資金管理運用収入	29,106
営 業 費 用	7,293,745
販売費及び一般管理費	7,293,745
営 業 損 失	669,423
営 業 外 収 益	8,426
受取利息	4,482
雑収入	3,943
営 業 外 費 用	10,671
雑損失	10,671
経 常 損 失	671,668
特 別 損 失	792,287
減損損失	792,287
税 引 前 当 期 純 損 失	1,463,955
法人税、住民税及び事業税	3,800
法人税等調整額	94,218
当 期 純 損 失	1,561,973

(記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。)

株主資本等変動計算書
(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
				金利先物等 違約損失積立 金	証拠金 違約損失積立 金	繰越利益 剰余金			
2019年4月1日残高	5,844,650	6,045,950	6,045,950	800,000	2,000,000	6,615,380	9,415,380	21,305,980	21,305,980
事業年度中の変動額									
剰余金の配当	-	-	-	-	-	△129,412	△129,412	△129,412	△129,412
違約損失積立金の取崩	-	-	-	-	△200,000	200,000	-	-	-
当期純損失	-	-	-	-	-	△1,561,973	△1,561,973	△1,561,973	△1,561,973
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	△200,000	△1,491,386	△1,691,386	△1,691,386	△1,691,386
2020年3月31日残高	5,844,650	6,045,950	6,045,950	800,000	1,800,000	5,123,993	7,723,993	19,614,593	19,614,593

(記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。)

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産 定額法を採用しております。
- ②無形固定資産 自社利用ソフトウェア…社内における利用可能期間（5 年以内）に基づき定額法を採用しております。
- ③長期前払費用 均等償却によっております。
なお、償却期間については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

(2) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

なお、当事業年度については繰入額はありません。

②役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、翌事業年度の支給見込額のうち当事業年度に負担すべき金額を計上しております。

なお、当期については繰入額はありません。

③賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、翌事業年度の支給見込額のうち当事業年度に負担すべき金額を計上しております。

④役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、会社規程に基づく期末要支給額を計上しております。

⑤退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職給付会計に関する会計基準の適用指針（企業会計基準適用指針第25号）に定める簡便法に基づき会社規程による期末自己都合要支給額を計上しております。

また、執行役員部分については、執行役員の退職慰労金の支給に備えるため、会社規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(3) 消費税等の処理方法

税抜方式を採用しております。

2. 会計上の見積りの変更に関する注記

2019年11月21日開催の取締役会において、事務所スペースの一部削減を決議したことから、一部の内部造作について耐用年数の見直しを行っております。

この変更により、従来の方法と比べて、当事業年度の減価償却費が233,968千円増加し、営業損失、経常損失及び税引前当期純損失が同額増加しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 237,084千円

(2) 取引参加者預り資産及び取引参加者預り金

当社では、取引参加者及び清算参加者の債務不履行により当社及び委託者等が被るリスクを担保するため、各取引参加者及び清算参加者より取引証拠金、信認金及び清算預託金（清算預託金は清算参加者のみ）の預託を受け、他の資産と区分して管理しており、貸借対照表上、その目的ごとに区分して表示しております。

(3) 担保受入金融資産の時価評価額

貸借対照表上に計上していない代用有価証券の時価は以下のとおりであります。

取引証拠金代用有価証券	29,195,294千円
信認金代用有価証券	935,825千円
清算預託金代用有価証券	13,161,934千円

上記の代用有価証券は、金融商品取引の契約不履行の発生時において処分権を有するものであります。

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 862,750 株

(2) 配当金の支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力 発生日
2019年6月20日 定時株主総会	普通株式	129,412	150	2019年 3月31日	2019年 6月21日

(3) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

上記の事項については、次のとおり決議を予定しております。

決議予定	株式の種類	配当の 原資	配当金の 総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力 発生日
2020年6月25日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	43,137	50	2020年 3月31日	2020年 6月26日

5. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用規程を設け、資金運用を行っております。

運用対象は、銀行預金および有価証券とし、適切なリスク管理体制の下で運用し、定期的に取り締役会に運用状況を報告しております。取引参加者から預託されている取引証拠金、清算預託金、信託金は当社固有の預金口座と分別して信用度の高い金融機関の預金により保管、管理しております。

営業未収入金に係る顧客の信用リスクは、当社が定めるリスク管理の基本方針に基づき、顧客の財務状況等を定期的に把握、管理し、リスクの低減を図っております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日（当事業年度の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額(※)	時価(※)	差額
① 現金及び預金	6,832,394	6,832,394	—
② 営業未収入金	1,580,830	1,580,830	—
③ 有価証券	9,600,000	9,600,000	—
④ 取引証拠金特定資産	516,854,691	516,854,691	—
⑤ 信託金特定資産	418,000	418,000	—
⑥ 清算預託金特定資産	22,223,343	22,223,343	—
⑦ 営業未払金	(1,027,590)	(1,027,590)	—
⑧ 預り取引証拠金	(516,854,691)	(516,854,691)	—
⑨ 預り信託金	(418,000)	(418,000)	—
⑩ 預り清算預託金	(22,223,343)	(22,223,343)	—

(※)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

① 現金及び預金、② 営業未収入金、③ 有価証券、⑦ 営業未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

④ 取引証拠金特定資産、⑧ 預り取引証拠金

これらは返還又は目的使用に備えて現金及び預金として保管しているものであり、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑤ 信託金特定資産、⑨ 預り信託金

これらは返還又は目的使用に備えて現金及び預金として保管しているものであり、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑥ 清算預託金特定資産、⑩ 預り清算預託金

これらは返還又は目的使用に備えて現金及び預金として保管しているものであり、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

6. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
(繰延税金資産)

	千円
役員退職慰労引当金	33,231
退職給付引当金	151,047
賞与引当金	11,776
減損損失	242,598
未払事業税	10,969
税務上の繰越欠損金	478,894
その他	153,881
繰延税金資産小計	1,082,400
評価性引当額	△1,082,400
繰延税金資産合計	-

7. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	22,734円96銭
1株当たり当期純損失	1,810円45銭